

平成 23 年度 事業報告

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

公益目的事業 1 文化の振興及び啓蒙を出版物等により行う事業

- (1) 機関誌「民友」(A5判 48 頁)を春季・夏季・秋季・新春号の年 4 回(384 号-387 号)、各 1,000 部発行した。「民友」は会員と一般希望者に頒布したほか、蘇峰翁縁の団体、機関、図書館、マスコミ関係に贈呈した。当会事務所の静岡市移転に伴い、年度途中から静岡県内の主な公立図書館、大学図書館を新たに贈呈先に加えた。

・主な贈呈先

徳富蘇峰記念館(神奈川県二宮町)、蘇峰記念館(熊本県水俣市)、山中湖文学の森徳富蘇峰館、徳富蘆花記念文学館(群馬県渋川市)、熊本近代文学館、駿府博物館、国会図書館、熊本市立図書館、静岡県立中央図書館、熱海市図書館、静岡市立中央図書館、同志社大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、静岡新聞社・静岡放送、毎日新聞社、文部科学省

- (2) 徳富蘇峰書翰集編纂のための資料整理を進めた。新たに徳富蘇峰執筆の新聞用ナマ原稿 1 点の寄贈を受けた。

公益目的事業 2 青少年育成事業

- (1) 第 35 回蘇峰会静岡県書道展を開催した。静岡新聞社・静岡放送、駿府博物館との共催事業。静岡県内に在学・在住する幼稚園児、小・中・高校生、大学生・一般を対象に書作品を公募、前年より 329 点多い 2,669 点の応募があった。応募点数はこのところ毎回、増加している。審査は静岡県書道連盟に委嘱し、最高賞の徳富蘇峰賞など大賞 55 点、優秀賞 265 点、団体奨励賞 5 団体を選んだ。平成 24 年 3 月 20 日から 25 日まで、静岡市葵区の駿府博物館で入賞作品による書道展を開催、最終日の 25 日に同市駿河区の静岡新聞放送会館で表彰式を行った。